

「けあログっと」利用規約について

「けあログっと」ではご利用には利用規約があります。
以下の規約に同意した上で本サービスをご利用ください。

1) けあログっとデータサービス利用規約 (ver.1.0)

※2025 年 5 月 21 日制定版（けあログっとをご利用のすべての方が対象です）

2) けあログっと利用規約 (ver.1.0)

※2024 年 8 月 24 日制定版（けあログっとをアカウント登録して利用する方はこちらも対象です）

3) けあログっと利用規約 (ver.1.1)

※2025 年 6 月 21 日改定版（6 月 21 日から適用となる（2）の改定版です）

この利用規約には、本サービスの提供条件および株式会社 eWeLL と本サービスの利用者（以下「お客様」といいます。）との間の権利義務関係が定められています。お客様は、予め本規約に同意した上で、本サービスを利用するものとします。

第 1 条（定義）

本規約において使用する用語の定義は、次の各号に定める通りとします。

- (1) 「当社」とは、株式会社 eWeLL を言います。
- (2) 「本規約」とは、けあログっとデータサービス利用規約を言います。
- (3) 「本サービス」とは、当社が運営するけあログっとデータサービス（その理由を問わずサービスの名称または内容が変更された場合、当該変更後のサービスを含む）を言います。
- (4) 「本サイト」とは、当社が運営する本サービスのウェブサイトと言います。
- (5) 「知的財産権等」とは、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、不正競争防止法上の権利、その他一切の財産的もしくは人格的権利を言います。
- (6) 「利用環境」とは、ハードウェア、ソフトウェア、インターネット接続回線、セキュリティの確保等、本サービスの利用に必要な環境を言います。

第 2 条（適用範囲）

本規約は、本サービスの提供条件および本サービスの利用に関する当社とお客様との間の権利義務関係を定めることを目的とし、お客様と当社との本サービスの利用に関する一切の関係に適用されます。

2. 当社は本規約とは別に、利用ルール、ガイドライン、ポリシー等その他の規約等を定める場合があります。これらは、本規約の一部を構成するものとしますが、本規約との間でその説明が異なるときは、当該部分に

関しては、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

第 3 条（本サービスの利用）

サービスをご利用いただくためには、本規約にご同意いただくことが必要です。

2. 本サービスは、実際にご利用いただくことにより本規約にご同意いただいたものとします。
3. お客様が未成年者である場合は、親権者等の法定代理人の同意を得たうえで本サービスを利用してください。
4. お客様は、お客様ご自身の責任において当社サービスを利用するものとします。

第 4 条（当社サービスの利用制限）

当社は、当社サービスのご利用を、アカウントを登録された方に限定したり、当社が定める本人確認等の手続を経て一定の要件を満たしたお客様のみ限定したりする等、その利用に際して条件を付することができるものとします。

2. 当社は、反社会的勢力の構成員（過去に構成員であった方を含みます。）およびその関係者の方や、当社サービスを悪用したり、第三者に迷惑をかけたりするようなお客様に対してはご利用をお断りしています。

第 5 条（本規約の変更）

当社は、以下の場合に、当社の裁量により、本規約を変更することができます。

- (1) 本規約の変更が、契約者の一般の利益に適合するとき
 - (2) 本規約の変更が、本契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき
2. 当社は、前項による本規約の変更にあたり、変更後の本規約の効力発生日の 1 カ月前までに、本規約を変更

する旨および変更後の本規約の内容とその効力発生日を本サイトに掲載する方法によってお客様に通知します。

3. 変更後の本規約の効力発生日以降にお客様が本サービスを利用した場合、お客様は、本規約の変更に同意したものとみなします。

第6条（権利義務等の譲渡の禁止）

お客様は、本規約に基づくすべての契約について、その契約上の地位およびこれにより生じる権利義務の全部または一部を、当社の書面による事前の承諾なく第三者に譲渡することはできません。

第7条（分離可能性）

本規約の規定の一部が法令または裁判所により違法、無効または不能とされた場合においても、当該規定のその他の部分および本規約のその他の規定は有効に存続します。

2. 本規約の何れかの条項またはその一部が、法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定、およびその一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有し、当社およびお客様は、当該無効若しくは執行不能の条項または部分を適法とし、執行力をもたせるために必要な範囲で修正し、当該無効若しくは執行不能な条項または部分の趣旨並びに法律のおよび経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとします。

第8条（管轄）

本サービスに関連してお客様と当社の間で紛争が生じた場合、訴額に応じて大阪地方裁判所または大阪簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第9条（準拠法）

本規約の成立、効力、履行および解釈に関する準拠法

は、日本法とします。

第10条（一時的な中断および提供停止）

当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、お客様への事前の通知または承諾を要することなく、本サービスの提供を中断することができるものとします。

- (1) 運用上または技術上の理由でやむを得ない場合
- (2) 不正アクセス等で本サービスを安全に提供できなくなる恐れがあると判断した場合
- (3) 天災地変、停電、偶発的事故等その他の不可抗力により本サービスを提供できない場合

2. 当社は、定期メンテナンスにより本サービスの提供を一時的に中断できるものとします。

3. 当社は、前各項に定める事由のいずれかにより本サービスを提供できなかったことに関して、お客様またはその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

第11条（本サービスの廃止）

当社は、いつでも本サービスの全部または一部を廃止することができるものとします。

2. 当社は、前項の定めに基づき本サービスの全部又は一部を廃止したことによりお客様に損害が生じた場合であっても、一切責任を負いません。

第12条（本サービスの保証）

当社は、本サービスの内容について、不具合（セキュリティ等に関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害を含みます。）がないこと、その安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性および特定の目的への適合性、ならびに本サービスの提供の継続性を明示的にも黙示的にも保証していません。当社は、お客様に対して、これらの不具合を除去して本サービスを提供する義務を負いません。

2. 当社は、本サービスにおいて掲載された情報について、

いかなる保証も行いません。

第 13 条（本サービスの再利用の禁止）

お客様は、本サービスやそれらを構成するデータを、その提供目的を超えて利用することができません。この場合、当社は、それらの行為を差し止める権利ならびにそれらの行為によってお客様が得た利益相当額を請求する権利を有します。

第 14 条（広告掲載）

当社は、本サービスに当社または第三者の広告を掲載することができるものとします。

第 15 条（禁止行為）

お客様は、本サービスの利用に関して、以下の行為を行わないものとします。

- (1) 本規約に違反する行為
- (2) 当社もしくは第三者の知的財産権等、プライバシー権、名誉権、信用、肖像権、その他一切の権利または利益を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (3) 法令もしくは公序良俗に違反する、または当社もしくは第三者に不利益を与える行為
- (4) 本サービスの運営・維持を妨げる行為
- (5) 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度の負担をかける行為
- (6) 本サービスのネットワークに不正にアクセスする行為
- (7) 本サービスに対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブラ、その他本サービスを解析しようと試みる行為
- (8) 犯罪に関連する行為
- (9) 暴力的な要求行為
- (10) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (11) 風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の信用を毀損または業務を妨害する行為

(12) 前各号の行為を直接または間接に惹起しまたは容易にする行為

(13) その他、当社が不適切と判断する行為

第 16 条（個人情報の取り扱い）

当社は、本サービスに関連して取得した個人情報については、当社が別途定める個人情報保護方針に基づき、適切に管理するものとします。

第 17 条（損害賠償）

お客様は、本サービスの利用に関連して当社に損害を与えた場合、当社に対しその損害を賠償するものとします。

第 18 条（免責）

本サービスに関するお客様と当社との間の契約が消費者契約法に定める消費者契約に該当しない場合は、当社は、当社の故意又は重過失に起因する場合を除き、本サービスに関連してお客様又は第三者に生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。また、この場合において当社の重過失による債務不履行責任又は不法行為責任が認められるときは、その損害について、当社は通常生ずべき損害（逸失利益その他の特別の事情によって生じた損害は除きます）の範囲内でのみ損害賠償責任を負うものとします。

2. 当社は、お客様が本サービスを利用することにより、第三者との間で生じた紛争等について一切の責任を負わないものとします。

2025 年 5 月 21 日 制定

この利用規約には、本サービスの提供条件および株式会社 eWeLL とお客様との間の権利義務関係が定められています。本規約は、お客様と当社との間で締結される利用契約と一体となるものであるため、本サービスの利用に際しては、本規約の全文をお読み頂いた上で、本規約に同意して頂く必要があります。

第1章 総 則

第1条 (定義)

本規約において使用する用語の定義は、次の各号に定める通りとします。

- (1) 「当社」とは、株式会社 eWeLL を言います。
- (2) 「本規約」とは、けあログっと利用規約を言います。
- (3) 「本サービス」とは、当社が運営する「けあログっと」サービス（その理由を問わずサービスの名称または内容が変更された場合、当該変更後のサービスを含む）を言います。
- (4) 「利用契約」とは、当社との間で締結される本サービスの提供に関する契約を言います。
- (5) 「契約者」とは、当社との間で利用契約を結び、本サービスを利用する者を言います。
- (6) 「情報掲載者」とは、契約者のうち、本サービスにおいて、訪問看護事業所およびその他医療機関等（以下「訪問看護事業所等」といいます。）の情報を掲載する者を言います。
- (7) 「紹介者」とは、契約者のうち、本サービスにおいて情報掲載者が掲載する情報に基づき、訪問看護事業所等の利用を希望する患者等を紹介する者を言います。
- (8) 「利用希望者」とは、本サービスを利用することを希望する者を言います。
- (9) 「契約責任者」とは、利用希望者に属し、利用契約を締結する権限を有する者を言います。

- (10) 「iBow アカウント」とは、当社が提供するサービスに共通して適用される当社サービスを利用する者に付与するアカウントを言います。
- (11) 「システム利用者」とは、契約者に属する者で、本規約に同意した上で、本サービスを利用する個人を言います。
- (12) 「システム管理者」とは、システム利用者のうち、本サービスについて契約者におけるシステムを管理する権限を付された者のことを言います。
- (13) 「本サイト」とは、当社が運営する本サービスのウェブサイトを言います。
- (14) 「知的財産権等」とは、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、不正競争防止法上の権利、その他一切の財産的もしくは人格的権利を言います。
- (15) 「利用環境」とは、ハードウェア、ソフトウェア、インターネット接続回線、セキュリティの確保等、本サービスの利用に必要な環境を言います。
- (16) 「入力情報」とは、契約者（システム利用者を含みます。）が本サービスを利用して入力したテキスト、イラスト、画像、動画その他当社所定の情報（これを元に本サービス上で自動生成された情報や処理結果も含む）を言います。

第2条 (適用範囲)

本規約は、本サービスの提供条件および本サービスの利用に関する当社と契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）との間の権利義務関係を定めることを目的とし、契約者と当社との本サービスの利用に関する一切の関係に適用されます。

2. 当社は本規約とは別に、利用ルール、ガイドライン、ポリシー等その他の規約等を定める場合があります。これらは、本規約の一部を構成するものとしませんが、本規約との間でその説明が異なるときは、当該部分に関しては、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

第3条（通知および連絡）

当社から契約者への通知は、電子メール、SMS 通知、書面または当社のホームページ（本サイトを含む。以下、同じ。）に掲載するなど当社が適当と判断する方法により行います。

2. 前項の規定に基づき、当社から契約者への通知を電子メールの送信、SMS 通知または当社のホームページへの掲載の方法により行う場合、契約者に対する当該通知は、それぞれ電子メールの送信、SMS 通知またはホームページへの掲載がなされた時点から効力を生じるものとします。
3. 契約者から当社への連絡は、特段の定めがない限り、当社所定の問合せフォームから行うものとします。当社は、上記方法以外からの問合せについては、対応する義務を負わないものとします。

第4条（本規約の変更）

当社は、以下の場合に、当社の裁量により、本規約を変更することができます。

- (1) 本規約の変更が、契約者の一般の利益に適合するとき
 - (2) 本規約の変更が、本契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき
2. 当社は、前項による本規約の変更にあたり、変更後の本規約の効力発生日の1ヵ月前までに、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容とその効力発生日を本サイトに掲載する方法によって契約者及びシステム利用者に通知します。
 3. 変更後の本規約の効力発生日以降に契約者（システム利用者を含みます。以下、本項について同じ。）が本サービスを利用した場合、契約者は、本規約の変更に同意したものとみなします。

第5条（権利義務の譲渡）

当社は、契約者に対する債権を第三者に譲渡できるものとし、契約者は、そのために契約者の個人情報等が当該第三者に提供されることを予め承諾するものとします。

2. 契約者は、当社の事前の書面による承諾なく、利用契約上の地位または本サービスに基づく権利義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできないこととします。

第6条（完全合意）

本規約は、利用契約に係る当事者間の完全な合意を構成し、口頭による、利用契約に係る当事者間の事前の合意、表明および了解に優先します。

第7条（分離可能性）

本規約の規定の一部が法令または裁判所により違法、無効または不能とされた場合においても、当該規定のその他の部分および本規約のその他の規定は有効に存続します。

2. 本利用規約の何れかの条項またはその一部が、法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本利用規約の残りの既定、およびその一部が無効または執行不能と判断された既定の残りの部分は、継続して完全に効力を有し、当社および契約者は、当該無効若しくは執行不能の条項または部分を適法とし、執行力をもたせるために必要な範囲で修正し、当該無効若しくは執行不能な条項または部分の趣旨並びに法律的小よび経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとします。

第8条（管轄）

本サービスに関連して契約者と当社の間で紛争が生じた場合、訴額に応じて大阪地方裁判所または大阪簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 9 条（準拠法）

利用契約の成立、効力、履行および解釈に関する準拠法は、日本法とします。

第 10 条（協議等）

利用契約に規定のない事項および規定された項目について疑義が生じた場合、両者誠意を持って協議の上解決することとします。

第 2 章 契約の締結等

第 11 条（利用契約の締結等）

利用希望者は、当社所定の iBow アカウントに登録の上で、本サービスに関する本規約の内容にすべて同意した上で、契約責任者を通じて、当社所定の方法により利用申込を行うものとします。

2. 当社は、当社所定の基準により、利用希望者による契約可否（なお、契約責任者が利用希望者に在籍しているか、利用契約締結権限を有しているかの確認等を含みますが、それに限られません。）を判断し、当社が利用契約の締結を認める場合には、その旨契約責任者を通じて利用希望者に通知するなど、当社所定の方法により、通知します。当社が当該通知を発信した時点で、利用希望者は、契約者として登録され、当該利用希望者と当社との間に利用契約が成立します。また、契約責任者は、システム管理者となり、本規約における契約者と同一の義務を負うものとします。
3. 当社は、利用希望者が以下のいずれかに該当し、または該当すると当社が判断した場合、利用希望者との利用契約を締結しないことができます。なお当社は、上記判断に関する理由を開示する義務は負いません。
 - (1) 当社所定の方法によらずに利用申込を行った場合
 - (2) 利用申込の内容の全部または一部につき、虚偽、誤記または記載漏れがあった場合

- (3) 利用希望者による本サービスの利用に際し、本規約に違反する恐れがあると当社が判断した場合
- (4) 過去に本規約に違反した者またはその関係者であると当社が判断した場合
- (5) 本サービスと同種または類似するサービスを現に提供している場合または将来提供する予定である場合
- (6) その他当社が登録を妥当でないと判断した場合

4. 契約者は、その商号もしくは名称、本店所在地もしくは住所、連絡先その他当社に提供した契約者に関する事項に変更があるときは、当社所定の方法により変更を行うものとします。なお契約者が変更手を怠ったことによって、当該契約者が損害を被ったとしても、当社は一切の責任を負わないものとします。

第 12 条（一時的な中断および提供停止）

当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、契約者への事前の通知または承諾を要することなく、本サービスの提供を中断することができるものとします。

- (1) 運用上または技術上の理由でやむを得ない場合
 - (2) 不正アクセス等で本サービスを安全に提供できなくなる恐れがあると判断した場合
 - (3) 天災地変、停電、偶発的事故等その他の不可抗力により本サービスを提供できない場合
2. 当社は、定期メンテナンスにより本サービスの提供を一時的に中断できるものとします。
 3. 当社は、契約者が第 15 条（当社からの利用契約の解約）第 1 項各号のいずれかに該当する場合または契約者が利用契約等に違反した場合には、契約者への事前の通知もしくは催告を要することなく本サービスの全部または一部の提供を停止することができるものとします。
 4. 当社は、前各項に定める事由のいずれかにより本サービスを提供できなかったことに関して、契約者またはその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

第 13 条（契約期間）

利用契約日は、第 11 条 1 項に基づく利用契約の締結を認める旨の通知を行った日とし、契約期間については、利用契約日から、利用契約日の 1 年後の日の属する月の末日までとする。ただし、当社が定める方法により期間満了の 30 日前までに契約者または当社から別段の意思表示がないときは、利用契約は期間満了日の翌日からさらに 1 年間自動的に更新されるものとし、以後もまた同様とします。

第 14 条（契約者からの利用契約の解約）

契約者は、当社に対し、当社が定める方法により、いつでも利用契約について解約通知をすることができるものとします。当該通知による解約の日は、契約者が解約通知を行った日の属する月の翌月末とします。当社は、当該解約により契約者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第 15 条（当社からの利用契約の解約）

当社は、契約者が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、契約者への事前の通知もしくは催告を要することなく利用契約の全部もしくは一部を解除することができるものとします。なお、当社は上記判断に関する理由を開示する義務を負いません。

- (1) 利用申込、変更届出その他通知内容等に虚偽の記載があった場合
- (2) 支払停止または支払不能となった場合
- (3) 自ら振り出した手形または小切手が不渡りとなった場合
- (4) 差押え、仮差押え、競売の申立があったときまたは公租公課の滞納処分を受けた場合
- (5) 破産手続開始、会社更生手続開始、特別精算手続開始もしくは民事再生手続開始の申立があったときまたは信用状態に重大な不安が生じた場合
- (6) 監督官庁から営業許可の取消、停止等の処分を受

けた場合

- (7) 利用契約に違反し、当社が是正を催告した後合理的な期間内に是正されない場合
- (8) 解散、減資、営業の全部または重要な一部の譲渡等の決議をした場合
- (9) 反社会的勢力を利用もしくは金銭を提供するなど公序良俗に反する行為を行ったとき
- (10) 利用契約を履行することが困難となる事由が生じた場合
- (11) 1 年間、本サービスにログインしなかった場合
- (12) その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

2. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により契約者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第 16 条（本サービスの廃止）

当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部または一部を廃止することができるものとし、廃止日をもって利用契約は終了することができるものとします。

- (1) 廃止日の 90 日前までに契約者に通知した場合
- (2) 天災地変等不可抗力により本サービスを提供できない場合

第 17 条（契約終了後の処理）

当社は、契約者との利用契約が終了した場合、本サービスの利用にあたって契約者が入力した記録等すべてのデータを消去することができるものとします。当社は、契約者に対し、当該削除に起因する損害につき一切の責任を負いません。

第 3 章 サービス

第 18 条（本サービスの種類と内容等）

契約者は、利用契約の有効期間内に限り、利用契約で認められた範囲で当社の定める方法に従い、本サービ

スを利用することができます。

2. 本サービスは、本サイトを通じて情報掲載者が訪問看護事業所等にかかる情報を提供し、掲載された情報をもとに、紹介者が情報掲載者に対して、患者を紹介することおよびこれに関連するサービスを利用目的とするサービスです。

3. 本サービスの仕様は、本サイト上において実際に提供されている内容をもって定めるものとします。当社は、任意に本サービスの仕様の改良、追加、削除等の変更を行うことができるものとし、契約者は、これを予め承諾します。また当社は、本サービスの遂行を必要に応じて第三者に委託することができるものとします。

4. 当社は、入力情報をもとに、個人を識別できないように加工した匿名化データおよび統計データを作成し、他の契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）から受領した匿名化データおよび統計データと併せて分析・解析することがあります。また、当社は、個人を識別できない匿名化データおよび統計データを適切な目的・方法において利用し、または第三者に提供することがあります。

また、当社は臨床研究等を含む臨床試験への参加者紹介（被験者リクルート）に協力する目的の下、臨床研究等を含む臨床試験および被験者募集にかかる事業者の要請により、契約者の匿名患者情報を閲覧するとともに、他の契約者から受領した匿名患者情報と併せて匿名化データおよび統計データを継続的に作成し、当該情報が匿名加工情報であることを明示した上で、継続的に臨床研究等を含む臨床試験および被験者募集にかかる事業者提供する場合があります。提供する匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目および匿名加工情報の提供は以下のとおりです。

(1) 第三者に提供する匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目

① 性別、年齢、身長、体重等の身体情報、生年月、居住地域等の属性情報

② 診療に関する情報（疾病情報、治療・処置情報、

アセスメント・A D L等の療養情報、検査情報、入退院情報、服薬情報等）

(2) 匿名加工情報の提供方法

① 適切にアクセス管理を行っているサーバを介した提供

5. 当社は、クッキーを利用して、特定の情報を収集することがあります。クッキーとは、ウェブサーバとシステム利用者のブラウザの間で送受信される情報のことで、当社は、クッキーを本サービスの機能の一部に用いています。契約者のブラウザがクッキーを許可していない場合、またクッキーを受け付けていない場合、本サービスの機能の全部または一部が利用できないことがあります。

6. 本サービス（入力情報も含む）にかかる知的財産権等が発生する場合、当該権利は、すべて当社に帰属するものとします。契約者は、当社ならびに当社により正当に権利を取得した第三者に対し、著作者人格権を行使しないものとします。また、本規約に定める本サービスの利用許諾は、本規約に明示的に規定される場合を除き、本サービスに関する当社の知的財産権等に関し、いかなる権利も許諾するものではありません。契約者は、本サービスが予定している利用態様を超えて、本サービスを利用することはできません。

7. 契約者は、自らの責任と費用において、利用環境を整備します。

8. 契約者は、以下の事項を了承の上、本サービスを利用するものとします。

(1) 第34条(免責)第1項各号に掲げる場合を含め、本サービスに当社に起因しない不具合が生じる場合があること

(2) 当社に起因しない本サービスの不具合については、当社は一切その責を免れること

(3) 本サービスに関連して送信される電子メール、ウェブコンテンツ等にコンピュータウィルス等の有害なものが含まれていないことを当社は保証

していないこと

(4) 本サービスに関連する情報について、正確性、最新性、安全性、有用性、目的適合性、合法性、真実性等いかなる事項についても当社は保証していないこと

(5) 本サービスが第三者の知的財産権等の侵害等について保証していないこと

9. 当社は、契約者情報を自由に利用すること（本サービスの利用端末画面およびその他のメディア掲載を含みますが、これに限られません。）ができるものとし、当該利用にあたり、当社は当該契約者情報を自由に複製・改変・削除等を行うことができるものとしします。

第 19 条（本サービスにおける掲載情報）

情報掲載者は、本サービスにおいて、当社所定の方法により自らの責任において、訪問看護事業所等の専用ページを作成することができます。なお、初回の掲載にあたっては、当社が掲載許可の確認を行うものとしますが、第 18 条 8 項(4)に記載する通り掲載情報について保証するものではありません。

2. 紹介者は、本サービスにおいて、当社所定の方法により自らの責任において、紹介カード（患者等の情報が記載されたもの）を情報掲載者に送信することができます。なお、紹介カードについては、当社は、第 18 条 8 項(4)に記載する通り掲載情報について保証するものではありません。

3. 文字情報その他掲載にかかる表示位置は、当社が任意に変更・決定することができるものとします。

4. 情報掲載者は、当社の判断により、何らの事前通知なく、情報掲載者の掲載情報について追加・変更・削除を行うことに同意します。

5. 当社は、本サービスにおいて掲載された情報について、いかなる保証も行いません。また、本サービスにおいて掲載された情報に基づいて紹介者が情報掲載者に患者を紹介する等があったとしても、当社は当該契約について契約当事者ではないため、紹介者およびその他第三者に損害が生じた場合や契約者同士

のトラブルについては、当社に故意または重大な過失がない限り損害賠償責任を負いません。

第 20 条（本サービスの提供区域）

本サービスの提供区域は、特に定める場合を除き、日本国内に限定されるものとします。

第 21 条（再委託）

当社は、本サービスに関する自己の業務の全部または一部を当社の判断にて第三者（以下「再委託先」と言います。）に再委託することができるものとします。

第 4 章 契約者の義務等

第 22 条（自己責任の原則）

当社は、本サービスにおいて、情報掲載者が自らの責任において情報を掲載し、その掲載された情報をもとに契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）間で、本サービスを介して直接やり取りを行うものであり、当社は、本サービスの利用に関して責任を負いません。そのため、契約者は、本サービスの利用に伴い、第三者に対して損害を与えた場合または第三者からクレーム等の請求がなされた場合、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとします。契約者が本サービスの利用に伴い、第三者から損害を被った場合または第三者に対してクレーム等の請求を行う場合においても同様とします。

2. 本サービスを利用して契約者が入力する情報については、契約者の責任で入力されるものであり、当社はその内容等についていかなる保証も行わず、またそれに起因する損害についてもいかなる責任も負わないものとします。

3. 契約者は、故意または過失により当社に損害を与えた場合、当社に対して、当該損害の賠償を行うものとします。

第23条（システム管理者等）

契約者における契約責任者は、利用契約成立をもって契約者における本サービスのシステム管理者となるものとし、本サービスの利用に関する当社との連絡・確認等は、原則としてシステム管理者を通じて行うものとし、

2. 契約者は、システム管理者に変更が生じた場合には、すみやかに本サービス所定の手続きをもってシステム管理者の変更を行うものとし、
3. 契約者は、システム管理者をして、システム利用者の追加・管理権限の付与によるシステム管理者の追加を行うことができるものとし、
4. システム利用者は、本規約において、性質上契約者のみに適用されるものを除き、契約者同一の義務を負うものとし、

第24条（利用環境の設定・維持）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、自己の費用と責任において、本サービス利用のための利用環境を設定し、これを維持するものとし、

2. 前項に定める本サービス利用のための利用環境に不具合がある場合、当社は、契約者に対して本サービスの提供の義務を負わないものとし、
3. 当社は、本サービスに関して保守、運用上または技術上必要であると判断した場合、契約者が本サービスにおいて入力するデータ等について、監視、分析、調査等必要な行為を行うことができます。

第25条（iBow アカウントの管理）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、自己の責任において、iBow アカウントにかかる ID 及びパスワードその他ログインに必要な情報を適切に管理・保管するものとし、これを第三者に開示・利用させたり、貸与、譲渡、売買、担保提

供等をしてはならないものとします。

2. 当社は、ログイン時に使用された iBow アカウントにかかる ID 及びパスワードその他ログインに必要な情報が登録されたものと一致することを所定の方法により確認した場合、当該ログイン者を真正な契約者とみなします。
3. 契約者による iBow アカウントにかかる ID 及びパスワードその他ログインに必要な情報の管理不十分、使用上の過誤、不正使用等によって契約者システム利用者が危害を被ったとしても、当社は一切の責任を負わないものとし、
4. API または CSV 等のデータ連携機能を利用することによる本サービスへのアクセス、情報の提供、一覧表示、蓄積、更新、加工・編集等を目的とした iBow アカウントにかかる ID 及びパスワードその他ログインに必要な情報の自動入力、または本サービスへの API 等による自動接続は、契約者自身が本サービスを利用することにより自らの意思で行う行為であり、契約者は、これらの行為により生ずる結果全てについて責任を負うものとし、当社は、これらの行為の当事者、使者、代理人または仲立人等とはならず、これらの行為により生ずる結果について一切責任を負わないものとし、

第26条（バックアップ）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、本サービスにおいて入力するデータ等については、自らの責任と費用で同一のデータ等をバックアップとして保存しておくものとし、当社はかかるデータ等の保管、保存、バックアップ等に関して、一切の責任を負わないものとし、

2. 当社は、本サービスにおいてサーバ設備の故障または停止等の復旧対応、本サービスの維持運営のため、本サービスの利用により契約者がサーバに格納したデータをバックアップすることがあります。

第27条（入力情報）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、入力情報について、当社および他の契約者または第三者の権利を侵害するものではないことを保証します。

2. 当社は、以下のいずれかに該当または該当すると当社が判断した場合は、事前に通知することなく入力情報の全部または一部を閲覧、保存、復元し、または第三者へ開示すること（以下「閲覧等」と言います。）があります。なお、当社は上記判断に関する理由を開示する義務を負いません。

- (1) 契約者の同意を得たとき
- (2) 当社が閲覧等の同意を求める連絡を契約者に行ってから 7 日以内に契約者からの回答がなかったとき
- (3) 裁判所、警察等の公的機関から法令に基づく正式な要請を受けたとき
- (4) 法律に従い閲覧等の義務を負うとき
- (5) 契約者が本規約所定の禁止行為を行ったとき
- (6) 契約者または第三者の生命・身体・その他重要な権利を保護するために必要なとき
- (7) 本サービスのメンテナンスや技術的不具合解消のために必要があるとき
- (8) その他上記各号に準じる必要性があるとき

3. 当社は、以下のいずれかに該当または該当すると当社が判断した場合は、事前に通知することなく入力情報の全部または一部を削除し、または公開・掲載を一時停止すること（以下「削除等」と言います。）ができます。当社は、削除された入力情報について、当該情報の復旧を含めて、一切の責任を負わず、また上記判断に関する理由を開示する義務を負いません。

- (1) 契約者の同意を得たとき
- (2) 当社が削除等の同意を求める連絡を契約者に行ってから 7 日以内に契約者からの回答がなかったとき
- (3) 裁判所、警察等の公的機関から法令に基づく正式な要請を受けたとき

- (4) 法律に従い削除等の義務を負うとき
- (5) 契約者が本規約所定の禁止行為を行ったとき
- (6) 契約者または第三者の生命・身体・その他重要な権利を保護するために必要なとき
- (7) その理由を問わず、利用契約が終了したとき
- (8) 本サービスが変更、中断、終了したとき
- (9) その他上記各号に準じる必要性があるとき

4. 本条第 2 項および前項に拘らず、当社は入力情報を監視する義務を負いません。

第28条（禁止行為）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、本サービスの利用に関して、以下の行為を行わないものとします。

- (1) 当社もしくは第三者の知的財産権等、プライバシー権、名誉権、信用、肖像権、その他一切の権利または利益を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (2) 利用契約等に違反して、第三者に本サービスを利用させる行為
- (3) 法令もしくは公序良俗に違反する、または当社もしくは第三者に不利益を与える行為
- (4) 他の契約者または第三者になりすまして本サービスを利用する行為
- (5) 情報掲載者の運営する訪問看護事業所およびその他医療機関以外に関する情報を宣伝する行為
- (6) 当社の競合他社もしくは本サービスの競合サービスを宣伝する、または本サービスの競合サービスに契約者を誘引する行為
- (7) 本サービスに投稿されたコメント（契約者が自ら投稿した内容は除く）を無断転載・無断利用する行為
- (8) 本サービスの運営・維持を妨げる行為
- (9) 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度の負担をかける行為
- (10) 本サービスのネットワークに不正にアクセスする行為

(11) 本サービスに対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブラ、その他本サービスを解析しようと試みる行為

(12) 犯罪に関連する行為

(13) 所属する業界団体の内部規則に違反する行為

(14) 当社が事前に承諾しない形での宣伝、広告、勧誘または営業をする行為

(15) 他の契約者の情報を収集する行為

(16) 当社が本サービスの運営において、必要な範囲で複製、改変、送信その他の行為を行うことが他の契約者または第三者の知的財産権等、プライバシー、名誉、信用、肖像、その他一切の権利または利益の侵害に該当することとなる情報を当社に送信する行為

(17) 本サービスにより利用しうる情報を改ざんする行為

(18) 前各号の行為を直接または間接に惹起しまたは容易にする行為

(19) その他、当社が不適切と判断する行為

2. 当社は、本サービスの利用に関して、契約者の行為が前項各号のいずれかに該当するものであることまたは契約者の入力した情報が前項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前に契約者に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を一時停止し、または前項各号に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。ただし、当社は、契約者の行為または契約者が入力する（契約者の利用とみなされる場合も含む）情報（データ、コンテンツを含む）を監視する義務を負うものではありません。

第5章 当社の義務等

第29条（善管注意義務）

当社は、善良なる管理者の注意をもって本サービスを提供するものとします。

第30条（本サービス用設備等の障害等）

当社は、本サービス用設備等について障害があることを知ったときは、遅滞なく契約者にその旨を通知するものとします。

2. 当社は、当社の設置した本サービス用設備に障害があることを知ったときは、遅滞なく本サービス用設備の修理または復旧作業を行います。

3. 上記のほか、本サービスに不具合が発生したときは、契約者および当社はそれぞれ遅滞なく相手方に通知し、両者協議のうえ各自の行うべき対応措置を決定したうえでそれを実施するものとします。

第6章 秘密情報等の取り扱い

第31条（秘密情報等）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、利用契約に関連して当社が契約者に対して秘密に扱うことを指定して開示した情報について、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、開示目的以外に利用せず、また、第三者に開示しないものとします。

2. 本条の規定は、利用契約の終了後も5年間有効に存続するものとします。

第32条（個人情報の取り扱い）

当社は、利用契約に関連して取得した個人情報については、当社が別途定める個人情報保護方針に基づき、適切に管理するものとします。

第7章 損害賠償等

第33条（損害賠償および紛争処理）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、本サービスの利用に関連して当社に損

害を与えた場合、当社に対しその損害を賠償するものとします。

2. 契約者が本サービスに関連して第三者からクレームを受けまたは第三者との間で紛争が生じた場合、契約者は、直ちにその内容を当社に通知すると共に、契約者の費用と責任において、当該クレームまたは紛争を処理し、その進捗および結果を当社に報告するものとします。
3. 当社が契約者による本サービスの利用に関連して第三者からクレームを受けまたは第三者との間で紛争が生じた場合、契約者は、契約者の費用と責任において、当該クレームまたは紛争を処理し、その進捗および結果を当社に報告すると共に、当社が支払を余儀なくされた金額その他の損害を賠償するものとします。
4. 当社は、本サービスの提供に際して、自己の故意または重過失により、契約者に損害を与えた場合についてのみこれを賠償するものとします。
5. 当社が契約者に対して損害賠償義務を負う場合（前項の場合または消費者契約法その他の法律の適用による場合等）、賠償すべき損害の範囲は、契約者に現実に発生した通常の損害に限る（逸失利益を含む特別の損害は含まない）ものとします。

第34条（免責）

本サービスまたは利用契約等に関して当社が負う責任は、理由の如何を問わず前条の範囲に限られるものとし、当社は以下の事由により契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）に発生した損害については、債務不履行責任、不法行為責任、その他の法律上の請求原因の如何を問わず、賠償の責任を負わないものとします。

- (1) 天災地変、騒乱、暴動等の不可抗力
- (2) 本サービス用設備までのインターネット接続の不具合等契約者の利用環境の障害
- (3) 本サービス用設備からの応答時間等インターネット接続の性能やサーバ性能に起因する損害

- (4) 通常講ずるべきウィルス対策では防止できない種類のコンピュータウィルスの本サービス用設備等への侵入
- (5) 善良なる管理者の注意をもってしても防御し得ない本サービス用設備等への第三者による不正アクセスまたはアタック、通信経路上での傍受、アクセス過多
- (6) 当社が定める手順・セキュリティ等を契約者が遵守しないことに起因して発生した損害
- (7) 本サービス用設備のうち当社の製造に係らないソフトウェア（OS、ミドルウェア、DBMS）およびデータベースに起因して発生した損害
- (8) 本サービス用設備のうち、当社の製造に係らないハードウェアに起因して発生した損害
- (9) 電気通信事業者の提供する電気通信役務の不具合に起因して発生した損害
- (10) 刑事訴訟法第218条（令状による差押え・捜索・検証）、犯罪捜査のための通信傍受に関する法律に基づく強制処分その他裁判所の命令もしくは法令に基づく強制的な処分
- (11) 当社の責に帰すべからざる事由による納品物の搬送途中での紛失等の事故
- (12) 再委託先の業務に関するもので、再委託先の選任・監督につき当社に過失などの帰責事由がない場合
- (13) その他当社の責に帰すべからざる事由

2. 当社は、契約者が本サービスを利用することにより、第三者との間で生じた紛争等について一切の責任を負わないものとします。

第35条（反社会的勢力の排除）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」と言います。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを

表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。

- (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
- (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
- (3) 自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
- (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
- (5) 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

2. 契約者は、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約するものとします。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の信用を毀損または業務を妨害する行為
- (4) その他前各号に準ずる行為

3. 契約者は、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約するものとします。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の信用を毀損または業務を侵害する行為
- (4) その他前各号に準ずる行為

2024 年 8 月 28 日 制定

この利用規約には、本サービスの提供条件および株式会社 eWeLL とお客様との間の権利義務関係が定められています。本規約は、お客様と当社との間で締結される利用契約と一体となるものであるため、本サービスの利用に際しては、本規約の全文をお読み頂いた上で、本規約に同意して頂く必要があります。

第1章 総 則

第1条 (定義)

本規約において使用する用語の定義は、次の各号に定める通りとします。

- (1) 「当社」とは、株式会社 eWeLL を言います。
- (2) 「本規約」とは、けあログっと利用規約を言います。
- (3) 「本サービス」とは、当社が運営する「けあログっと」サービス（その理由を問わずサービスの名称または内容が変更された場合、当該変更後のサービスを含む）を言います。
- (4) 「利用契約」とは、当社との間で締結される本サービスの提供に関する契約を言います。
- (5) 「契約者」とは、当社との間で利用契約を結び、本サービスを利用する者を言います。
- (6) 「情報掲載者」とは、契約者のうち、本サービスにおいて、訪問看護事業所およびその他医療機関等（以下「訪問看護事業所等」といいます。）の情報を掲載する者を言います。
- (7) 「紹介者」とは、契約者のうち、本サービスにおいて情報掲載者が掲載する情報に基づき、訪問看護事業所等の利用を希望する患者等を紹介する者を言います。
- (8) 「利用希望者」とは、本サービスを利用することを希望する者を言います。
- (9) 「契約責任者」とは、利用希望者に属し、利用契約を締結する権限を有する者を言います。

- (10) 「iBow アカウント」とは、当社が提供するサービスに共通して適用される当社サービスを利用する者に付与するアカウントを言います。
- (11) 「システム利用者」とは、契約者に属する者で、本規約に同意した上で、本サービスを利用する個人を言います。
- (12) 「システム管理者」とは、システム利用者のうち、本サービスについて契約者におけるシステムを管理する権限を付された者のことを言います。
- (13) 「本サイト」とは、当社が運営する本サービスのウェブサイトを言います。
- (14) 「知的財産権等」とは、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、不正競争防止法上の権利、その他一切の財産的もしくは人格的権利を言います。
- (15) 「利用環境」とは、ハードウェア、ソフトウェア、インターネット接続回線、セキュリティの確保等、本サービスの利用に必要な環境を言います。
- (16) 「入力情報」とは、契約者（システム利用者を含みます。）が本サービスを利用して入力したテキスト、イラスト、画像、動画その他当社所定の情報（これを元に本サービス上で自動生成された情報や処理結果も含む）を言います。

第2条 (適用範囲)

本規約は、本サービスの提供条件および本サービスの利用に関する当社と契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）との間の権利義務関係を定めることを目的とし、契約者と当社との本サービスの利用に関する一切の関係に適用されます。

2. 当社は本規約とは別に、利用ルール、ガイドライン、ポリシー等その他の規約等を定める場合があります。これらは、本規約の一部を構成するものとしますが、本規約との間でその説明が異なるときは、当該部分に関しては、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

第3条（通知および連絡）

当社から契約者への通知は、電子メール、SMS 通知、書面または当社のホームページ（本サイトを含む。以下、同じ。）に掲載するなど当社が適当と判断する方法により行います。

2. 前項の規定に基づき、当社から契約者への通知を電子メールの送信、SMS 通知または当社のホームページへの掲載の方法により行う場合、契約者に対する当該通知は、それぞれ電子メールの送信、SMS 通知またはホームページへの掲載がなされた時点から効力を生じるものとします。
3. 契約者から当社への連絡は、特段の定めがない限り、当社所定の問合せフォームから行うものとします。当社は、上記方法以外からの問合せについては、対応する義務を負わないものとします。

第4条（本規約の変更）

当社は、以下の場合に、当社の裁量により、本規約を変更することができます。

- (1) 本規約の変更が、契約者の一般の利益に適合するとき
 - (2) 本規約の変更が、本契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき
2. 当社は、前項による本規約の変更にあたり、変更後の本規約の効力発生日の1ヵ月前までに、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容とその効力発生日を本サイトに掲載する方法によって契約者及びシステム利用者に通知します。
 3. 変更後の本規約の効力発生日以降に契約者（システム利用者を含みます。以下、本項について同じ。）が本サービスを利用した場合、契約者は、本規約の変更に同意したものとみなします。

第5条（権利義務の譲渡）

当社は、契約者に対する債権を第三者に譲渡できるものとし、契約者は、そのために契約者の個人情報等が当該第三者に提供されることを予め承諾するものとします。

2. 契約者は、当社の事前の書面による承諾なく、利用契約上の地位または本サービスに基づく権利義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできないこととします。

第6条（完全合意）

本規約は、利用契約に係る当事者間の完全な合意を構成し、口頭による、利用契約に係る当事者間の事前の合意、表明および了解に優先します。

第7条（分離可能性）

本規約の規定の一部が法令または裁判所により違法、無効または不能とされた場合においても、当該規定のその他の部分および本規約のその他の規定は有効に存続します。

2. 本規約の何れかの条項またはその一部が、法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定、およびその一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有し、当社および契約者は、当該無効若しくは執行不能の条項または部分を適法とし、執行力をもたせるために必要な範囲で修正し、当該無効若しくは執行不能な条項または部分の趣旨並びに法律のおよび経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとします。

第8条（管轄）

本サービスに関連して契約者と当社の間で紛争が生じた場合、訴額に応じて大阪地方裁判所または大阪簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第9条（準拠法）

利用契約の成立、効力、履行および解釈に関する準拠法は、日本法とします。

第10条（協議等）

利用契約に規定のない事項および規定された項目について疑義が生じた場合、両者誠意を持って協議の上解決することとします。

第2章 契約の締結等

第11条（利用契約の締結等）

利用希望者は、当社所定の iBow アカウントに登録の上で、本サービスに関する本規約の内容にすべて同意した上で、契約責任者を通じて、当社所定の方法により利用申込を行うものとします。

2. 当社は、当社所定の基準により、利用希望者による契約可否（なお、契約責任者が利用希望者に在籍しているか、利用契約締結権限を有しているかの確認等を含みますが、それに限られません。）を判断し、当社が利用契約の締結を認める場合には、その旨契約責任者を通じて利用希望者に通知するなど、当社所定の方法により、通知します。当社が当該通知を発信した時点で、利用希望者は、契約者として登録され、当該利用希望者と当社との間に利用契約が成立します。また、契約責任者は、システム管理者となり、本規約における契約者同一の義務を負うものとします。
3. 当社は、利用希望者が以下のいずれかに該当し、または該当すると当社が判断した場合、利用希望者との利用契約を締結しないことができます。なお当社は、上記判断に関する理由を開示する義務は負いません。
 - (1) 当社所定の方法によらずに利用申込を行った場合
 - (2) 利用申込の内容の全部または一部につき、虚偽、誤記または記載漏れがあった場合

- (3) 利用希望者による本サービスの利用に際し、本規約に違反する恐れがあると当社が判断した場合
- (4) 過去に本規約に違反した者またはその関係者であると当社が判断した場合
- (5) 本サービスと同種または類似するサービスを現に提供している場合または将来提供する予定である場合
- (6) その他当社が登録を妥当でないと判断した場合

4. 契約者は、その商号もしくは名称、本店所在地もしくは住所、連絡先その他当社に提供した契約者に関する事項に変更があるときは、当社所定の方法により変更を行うものとします。なお契約者が変更手を怠ったことによって、当該契約者が損害を被ったとしても、当社は一切の責任を負わないものとします。

第12条（一時的な中断および提供停止）

当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、契約者への事前の通知または承諾を要することなく、本サービスの提供を中断することができるものとします。

- (1) 運用上または技術上の理由でやむを得ない場合
 - (2) 不正アクセス等で本サービスを安全に提供できなくなる恐れがあると判断した場合
 - (3) 天災地変、停電、偶発的事故等その他の不可抗力により本サービスを提供できない場合
2. 当社は、定期メンテナンスにより本サービスの提供を一時的に中断できるものとします。
 3. 当社は、契約者が第15条（当社からの利用契約の解約）第1項各号のいずれかに該当する場合または契約者が利用契約等に違反した場合には、契約者への事前の通知もしくは催告を要することなく本サービスの全部または一部の提供を停止することができるものとします。
 4. 当社は、前各項に定める事由のいずれかにより本サービスを提供できなかったことに関して、契約者またはその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

第 13 条（契約期間）

利用契約日は、第 11 条 1 項に基づく利用契約の締結を認める旨の通知を行った日とし、契約期間については、利用契約日から、利用契約日の 1 年後の日の属する月の末日までとする。ただし、当社が定める方法により期間満了の 30 日前までに契約者または当社から別段の意思表示がないときは、利用契約は期間満了日の翌日からさらに 1 年間自動的に更新されるものとし、以後もまた同様とします。

第 14 条（契約者からの利用契約の解約）

契約者は、当社に対し、当社が定める方法により、いつでも利用契約について解約通知をすることができるものとします。当該通知による解約の日は、契約者が解約通知を行った日の属する月の翌月末とします。当社は、当該解約により契約者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第 15 条（当社からの利用契約の解約）

当社は、契約者が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、契約者への事前の通知もしくは催告を要することなく利用契約の全部もしくは一部を解除することができるものとします。なお、当社は上記判断に関する理由を開示する義務を負いません。

- (1) 利用申込、変更届出その他通知内容等に虚偽の記載があった場合
- (2) 支払停止または支払不能となった場合
- (3) 自ら振り出した手形または小切手が不渡りとなった場合
- (4) 差押え、仮差押え、競売の申立があったときまたは公租公課の滞納処分を受けた場合
- (5) 破産手続開始、会社更生手続開始、特別精算手続開始もしくは民事再生手続開始の申立があったときまたは信用状態に重大な不安が生じた場合
- (6) 監督官庁から営業許可の取消、停止等の処分を受

けた場合

- (7) 利用契約に違反し、当社が是正を催告した後合理的な期間内に是正されない場合
- (8) 解散、減資、営業の全部または重要な一部の譲渡等の決議をした場合
- (9) 反社会的勢力を利用もしくは金銭を提供するなど公序良俗に反する行為を行ったとき
- (10) 利用契約を履行することが困難となる事由が生じた場合
- (11) 1 年間、本サービスにログインしなかった場合
- (12) その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

2. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により契約者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第 16 条（本サービスの廃止）

当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部または一部を廃止することができるものとし、廃止日をもって利用契約は終了することができるものとします。

- (1) 廃止日の 90 日前までに契約者に通知した場合
- (2) 天災地変等不可抗力により本サービスを提供できない場合

第 17 条（契約終了後の処理）

当社は、契約者との利用契約が終了した場合、本サービスの利用にあたって契約者が入力した記録等すべてのデータを消去することができるものとします。当社は、契約者に対し、当該削除に起因する損害につき一切の責任を負いません。

第 3 章 サービス

第 18 条（本サービスの種類と内容等）

契約者は、利用契約の有効期間内に限り、利用契約で認められた範囲で当社の定める方法に従い、本サービ

スを利用することができます。

2. 本サービスは、本サイトを通じて情報掲載者が訪問看護事業所等にかかる情報を提供し、掲載された情報をもとに、紹介者が情報掲載者に対して、患者を紹介することおよびこれに関連するサービスを利用目的とするサービスです。

3. 本サービスの仕様は、本サイト上において実際に提供されている内容をもって定めるものとします。当社は、任意に本サービスの仕様の改良、追加、削除等の変更を行うことができるものとし、契約者は、これを予め承諾します。また当社は、本サービスの遂行を必要に応じて第三者に委託することができるものとします。

4. 当社は、入力情報をもとに、個人を識別できないように加工した匿名化データおよび統計データを作成し、他の契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）から受領した匿名化データおよび統計データと併せて分析・解析することがあります。また、当社は、個人を識別できない匿名化データおよび統計データを適切な目的・方法において利用し、または第三者に提供することがあります。

また、当社は臨床研究等を含む臨床試験への参加者紹介（被験者リクルート）に協力する目的の下、臨床研究等を含む臨床試験および被験者募集にかかる事業者の要請により、契約者の匿名患者情報を閲覧するとともに、他の契約者から受領した匿名患者情報と併せて匿名化データおよび統計データを継続的に作成し、当該情報が匿名加工情報であることを明示した上で、継続的に臨床研究等を含む臨床試験および被験者募集にかかる事業者提供する場合があります。提供する匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目および匿名加工情報の提供は以下のとおりです。

(1) 第三者に提供する匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目

① 性別、年齢、身長、体重等の身体情報、生年月、居住地域等の属性情報

② 診療に関する情報（疾病情報、治療・処置情報、

アセスメント・A D L等の療養情報、検査情報、入退院情報、服薬情報等）

(2) 匿名加工情報の提供方法

① 適切にアクセス管理を行っているサーバを介した提供

5. 当社は、クッキーを利用して、特定の情報を収集することがあります。クッキーとは、ウェブサーバとシステム利用者のブラウザの間で送受信される情報のことで、当社は、クッキーを本サービスの機能の一部に用いています。契約者のブラウザがクッキーを許可していない場合、またクッキーを受け付けていない場合、本サービスの機能の全部または一部が利用できないことがあります。

6. 本サービス（入力情報も含む）にかかる知的財産権等が発生する場合、当該権利は、すべて当社に帰属するものとします。契約者は、当社ならびに当社により正当に権利を取得した第三者に対し、著作者人格権を行使しないものとします。また、本規約に定める本サービスの利用許諾は、本規約に明示的に規定される場合を除き、本サービスに関する当社の知的財産権等に関し、いかなる権利も許諾するものではありません。契約者は、本サービスが予定している利用態様を超えて、本サービスを利用することはできません。

7. 契約者は、自らの責任と費用において、利用環境を整備します。

8. 契約者は、以下の事項を了承の上、本サービスを利用するものとします。

(1) 第34条(免責)第1項各号に掲げる場合を含め、本サービスに当社に起因しない不具合が生じる場合があること

(2) 当社に起因しない本サービスの不具合については、当社は一切その責を免れること

(3) 本サービスに関連して送信される電子メール、ウェブコンテンツ等にコンピュータウィルス等の有害なものが含まれていないことを当社は保証

していないこと

(4) 本サービスに関連する情報について、正確性、最新性、安全性、有用性、目的適合性、合法性、真実性等いかなる事項についても当社は保証していないこと

(5) 本サービスが第三者の知的財産権等の侵害等について保証していないこと

9. 当社は、契約者情報を自由に利用すること（本サービスの利用端末画面およびその他のメディア掲載を含みますが、これに限られません。）ができるものとし、当該利用にあたり、当社は当該契約者情報を自由に複製・改変・削除等を行うことができるものとしします。

第 19 条（本サービスにおける掲載情報）

情報掲載者は、本サービスにおいて、当社所定の方法により自らの責任において、訪問看護事業所等の専用ページを作成することができます。なお、初回の掲載にあたっては、当社が掲載許可の確認を行うものとしますが、第 18 条 8 項(4)に記載する通り掲載情報について保証するものではありません。

2. 紹介者は、本サービスにおいて、当社所定の方法により自らの責任において、紹介カード（患者等の情報が記載されたもの）を情報掲載者に送信することができます。なお、紹介カードについては、当社は、第 18 条 8 項(4)に記載する通り掲載情報について保証するものではありません。

3. 文字情報その他掲載にかかる表示位置は、当社が任意に変更・決定することができるものとします。

4. 情報掲載者は、当社の判断により、何らの事前通知なく、情報掲載者の掲載情報について追加・変更・削除を行うことに同意します。

5. 当社は、本サービスにおいて掲載された情報について、いかなる保証も行いません。また、本サービスにおいて掲載された情報に基づいて紹介者が情報掲載者に患者を紹介する等があったとしても、当社は当該契約について契約当事者ではないため、紹介者およびその他第三者に損害が生じた場合や契約者同士

のトラブルについては、当社に故意または重大な過失がない限り損害賠償責任を負いません。

第 20 条（本サービスの提供区域）

本サービスの提供区域は、特に定める場合を除き、日本国内に限定されるものとします。

第 21 条（再委託）

当社は、本サービスに関する自己の業務の全部または一部を当社の判断にて第三者（以下「再委託先」と言います。）に再委託することができるものとします。

第 4 章 契約者の義務等

第 22 条（自己責任の原則）

当社は、本サービスにおいて、情報掲載者が自らの責任において情報を掲載し、その掲載された情報をもとに契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）間で、本サービスを介して直接やり取りを行うものであり、当社は、本サービスの利用に関して責任を負いません。そのため、契約者は、本サービスの利用に伴い、第三者に対して損害を与えた場合または第三者からクレーム等の請求がなされた場合、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとします。契約者が本サービスの利用に伴い、第三者から損害を被った場合または第三者に対してクレーム等の請求を行う場合においても同様とします。

2. 本サービスを利用して契約者が入力する情報については、契約者の責任で入力されるものであり、当社はその内容等についていかなる保証も行わず、またそれに起因する損害についてもいかなる責任も負わないものとします。

3. 契約者は、故意または過失により当社に損害を与えた場合、当社に対して、当該損害の賠償を行うものとします。

第23条（システム管理者等）

契約者における契約責任者は、利用契約成立をもって契約者における本サービスのシステム管理者となるものとし、本サービスの利用に関する当社との連絡・確認等は、原則としてシステム管理者を通じて行うものとし、

2. 契約者は、システム管理者に変更が生じた場合には、すみやかに本サービス所定の手続きをもってシステム管理者の変更を行うものとし、
3. 契約者は、システム管理者をして、システム利用者の追加・管理権限の付与によるシステム管理者の追加を行うことができるものとし、
4. システム利用者は、本規約において、性質上契約者のみに適用されるものを除き、契約者同一の義務を負うものとし、

第24条（利用環境の設定・維持）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、自己の費用と責任において、本サービス利用のための利用環境を設定し、これを維持するものとし、

2. 前項に定める本サービス利用のための利用環境に不具合がある場合、当社は、契約者に対して本サービスの提供の義務を負わないものとし、
3. 当社は、本サービスに関して保守、運用上または技術上必要であると判断した場合、契約者が本サービスにおいて入力するデータ等について、監視、分析、調査等必要な行為を行うことができます。

第25条（iBow アカウントの管理）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、自己の責任において、iBow アカウントにかかる ID 及びパスワードその他ログインに必要な情報を適切に管理・保管するものとし、これを第三者に開示・利用させたり、貸与、譲渡、売買、担保提

供等をしてはならないものとします。

2. 当社は、ログイン時に使用された iBow アカウントにかかる ID 及びパスワードその他ログインに必要な情報が登録されたものと一致することを所定の方法により確認した場合、当該ログイン者を真正な契約者とみなします。
3. 契約者による iBow アカウントにかかる ID 及びパスワードその他ログインに必要な情報の管理不十分、使用上の過誤、不正使用等によって契約者システム利用者が危害を被ったとしても、当社は一切の責任を負わないものとし、
4. API または CSV 等のデータ連携機能を利用することによる本サービスへのアクセス、情報の提供、一覧表示、蓄積、更新、加工・編集等を目的とした iBow アカウントにかかる ID 及びパスワードその他ログインに必要な情報の自動入力、または本サービスへの API 等による自動接続は、契約者自身が本サービスを利用することにより自らの意思で行う行為であり、契約者は、これらの行為により生ずる結果全てについて責任を負うものとし、当社は、これらの行為の当事者、使者、代理人または仲立人等とはならず、これらの行為により生ずる結果について一切責任を負わないものとし、

第26条（バックアップ）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、本サービスにおいて入力するデータ等については、自らの責任と費用で同一のデータ等をバックアップとして保存しておくものとし、当社はかかるデータ等の保管、保存、バックアップ等に関して、一切の責任を負わないものとし、

2. 当社は、本サービスにおいてサーバ設備の故障または停止等の復旧対応、本サービスの維持運営のため、本サービスの利用により契約者がサーバに格納したデータをバックアップすることがあります。

第27条（入力情報）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、入力情報について、当社および他の契約者または第三者の権利を侵害するものではないことを保証します。

2. 当社は、以下のいずれかに該当または該当すると当社が判断した場合は、事前に通知することなく入力情報の全部または一部を閲覧、保存、復元し、または第三者へ開示すること（以下「閲覧等」と言います。）があります。なお、当社は上記判断に関する理由を開示する義務を負いません。

- (1) 契約者の同意を得たとき
- (2) 当社が閲覧等の同意を求める連絡を契約者に行ってから 7 日以内に契約者からの回答がなかったとき
- (3) 裁判所、警察等の公的機関から法令に基づく正式な要請を受けたとき
- (4) 法律に従い閲覧等の義務を負うとき
- (5) 契約者が本規約所定の禁止行為を行ったとき
- (6) 契約者または第三者の生命・身体・その他重要な権利を保護するために必要なとき
- (7) 本サービスのメンテナンスや技術的不具合解消のために必要があるとき
- (8) その他上記各号に準じる必要性があるとき

3. 当社は、以下のいずれかに該当または該当すると当社が判断した場合は、事前に通知することなく入力情報の全部または一部を削除し、または公開・掲載を一時停止すること（以下「削除等」と言います。）ができます。当社は、削除された入力情報について、当該情報の復旧を含めて、一切の責任を負わず、また上記判断に関する理由を開示する義務を負いません。

- (1) 契約者の同意を得たとき
- (2) 当社が削除等の同意を求める連絡を契約者に行ってから 7 日以内に契約者からの回答がなかったとき
- (3) 裁判所、警察等の公的機関から法令に基づく正式な要請を受けたとき

- (4) 法律に従い削除等の義務を負うとき
- (5) 契約者が本規約所定の禁止行為を行ったとき
- (6) 契約者または第三者の生命・身体・その他重要な権利を保護するために必要なとき
- (7) その理由を問わず、利用契約が終了したとき
- (8) 本サービスが変更、中断、終了したとき
- (9) その他上記各号に準じる必要性があるとき

4. 本条第 2 項および前項に拘らず、当社は入力情報を監視する義務を負いません。

第28条（禁止行為）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、本サービスの利用に関して、以下の行為を行わないものとします。

- (1) 当社もしくは第三者の知的財産権等、プライバシー権、名誉権、信用、肖像権、その他一切の権利または利益を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (2) 利用契約等に違反して、第三者に本サービスを利用させる行為
- (3) 法令もしくは公序良俗に違反する、または当社もしくは第三者に不利益を与える行為
- (4) 他の契約者または第三者になりすまして本サービスを利用する行為
- (5) 情報掲載者の運営する訪問看護事業所およびその他医療機関以外に関する情報を宣伝する行為
- (6) 当社の競合他社もしくは本サービスの競合サービスを宣伝する、または本サービスの競合サービスに契約者を誘引する行為
- (7) 本サービスに投稿されたコメント（契約者が自ら投稿した内容は除く）を無断転載・無断利用する行為
- (8) 本サービスの運営・維持を妨げる行為
- (9) 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度の負担をかける行為
- (10) 本サービスのネットワークに不正にアクセスする行為

(11) 本サービスに対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブラ、その他本サービスを解析しようと試みる行為

(12) 犯罪に関連する行為

(13) 所属する業界団体の内部規則に違反する行為

(14) 当社が事前に承諾しない形での宣伝、広告、勧誘または営業をする行為

(15) 他の契約者の情報を収集する行為

(16) 当社が本サービスの運営において、必要な範囲で複製、改変、送信その他の行為を行うことが他の契約者または第三者の知的財産権等、プライバシー、名誉、信用、肖像、その他一切の権利または利益の侵害に該当することとなる情報を当社に送信する行為

(17) 本サービスにより利用しうる情報を改ざんする行為

(18) 前各号の行為を直接または間接に惹起しまたは容易にする行為

(19) その他、当社が不適切と判断する行為

2. 当社は、本サービスの利用に関して、契約者の行為が前項各号のいずれかに該当するものであることまたは契約者の入力した情報が前項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前に契約者に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を一時停止し、または前項各号に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。ただし、当社は、契約者の行為または契約者が入力する（契約者の利用とみなされる場合も含む）情報（データ、コンテンツを含む）を監視する義務を負うものではありません。

第5章 当社の義務等

第29条（善管注意義務）

当社は、善良なる管理者の注意をもって本サービスを提供するものとします。

第30条（本サービス用設備等の障害等）

当社は、本サービス用設備等について障害があることを知ったときは、遅滞なく契約者にその旨を通知するものとします。

2. 当社は、当社の設置した本サービス用設備に障害があることを知ったときは、遅滞なく本サービス用設備の修理または復旧作業を行います。

3. 上記のほか、本サービスに不具合が発生したときは、契約者および当社はそれぞれ遅滞なく相手方に通知し、両者協議のうえ各自の行うべき対応措置を決定したうえでそれを実施するものとします。

第6章 秘密情報等の取り扱い

第31条（秘密情報等）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、利用契約に関連して当社が契約者に対して秘密に扱うことを指定して開示した情報について、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、開示目的以外に利用せず、また、第三者に開示しないものとします。

2. 本条の規定は、利用契約の終了後も5年間有効に存続するものとします。

第32条（個人情報の取り扱い）

当社は、利用契約に関連して取得した個人情報については、当社が別途定める個人情報保護方針に基づき、適切に管理するものとします。

第7章 損害賠償等

第33条（損害賠償および紛争処理）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、本サービスの利用に関連して当社に損

害を与えた場合、当社に対しその損害を賠償するものとします。

2. 契約者が本サービスに関連して第三者からクレームを受けまたは第三者との間で紛争が生じた場合、契約者は、直ちにその内容を当社に通知すると共に、契約者の費用と責任において、当該クレームまたは紛争を処理し、その進捗および結果を当社に報告するものとします。
3. 当社が契約者による本サービスの利用に関連して第三者からクレームを受けまたは第三者との間で紛争が生じた場合、契約者は、契約者の費用と責任において、当該クレームまたは紛争を処理し、その進捗および結果を当社に報告すると共に、当社が支払を余儀なくされた金額その他の損害を賠償するものとします。
4. 当社は、本サービスの提供に際して、自己の故意または重過失により、契約者に損害を与えた場合についてのみこれを賠償するものとします。
5. 当社が契約者に対して損害賠償義務を負う場合（前項の場合または消費者契約法その他の法律の適用による場合等）、賠償すべき損害の範囲は、契約者に現実に発生した通常の損害に限る（逸失利益を含む特別の損害は含まない）ものとします。

第34条（免責）

本サービスまたは利用契約等に関して当社が負う責任は、理由の如何を問わず前条の範囲に限られるものとし、当社は以下の事由により契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）に発生した損害については、債務不履行責任、不法行為責任、その他の法律上の請求原因の如何を問わず、賠償の責任を負わないものとします。

- (1) 天災地変、騒乱、暴動等の不可抗力
- (2) 本サービス用設備までのインターネット接続の不具合等契約者の利用環境の障害
- (3) 本サービス用設備からの応答時間等インターネット接続の性能やサーバ性能に起因する損害

- (4) 通常講ずるべきウィルス対策では防止できない種類のコンピュータウィルスの本サービス用設備等への侵入
- (5) 善良なる管理者の注意をもってしても防御し得ない本サービス用設備等への第三者による不正アクセスまたはアタック、通信経路上での傍受、アクセス過多
- (6) 当社が定める手順・セキュリティ等を契約者が遵守しないことに起因して発生した損害
- (7) 本サービス用設備のうち当社の製造に係らないソフトウェア（OS、ミドルウェア、DBMS）およびデータベースに起因して発生した損害
- (8) 本サービス用設備のうち、当社の製造に係らないハードウェアに起因して発生した損害
- (9) 電気通信事業者の提供する電気通信役務の不具合に起因して発生した損害
- (10) 刑事訴訟法第218条（令状による差押え・捜索・検証）、犯罪捜査のための通信傍受に関する法律に基づく強制処分その他裁判所の命令もしくは法令に基づく強制的な処分
- (11) 当社の責に帰すべからざる事由による納品物の搬送途中での紛失等の事故
- (12) 再委託先の業務に関するもので、再委託先の選任・監督につき当社に過失などの帰責事由がない場合
- (13) その他当社の責に帰すべからざる事由

2. 当社は、契約者が本サービスを利用することにより、第三者との間で生じた紛争等について一切の責任を負わないものとします。

第35条（反社会的勢力の排除）

契約者（システム利用者を含みます。以下、本条について同じ。）は、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」と言います。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを

表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。

- (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
- (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
- (3) 自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
- (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
- (5) 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

2. 契約者は、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約するものとします。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の信用を毀損または業務を妨害する行為
- (4) その他前各号に準ずる行為

2024 年 8 月 28 日 制定

2025 年 6 月 21 日 改定